

第77回ITER機構職員募集説明会でのQ & A

1. 日時・場所

平成26年11月5日(水)～6日(木)
コラッセふくしま（低温工学・超電導学会）

2. 来訪者:60名

3. 説明概要:

低温工学・超電導学会展示会場において、来訪者にITERに関する資料を配布し、ITER計画について説明及びITER機構職員募集を行った。

（超伝導コイル開発Gr 松井、超伝導導体開発Gr 諏訪、ITERプロジェクト部 杉本）

4. 主なQ & A

Q:ITER サイトでの進捗は如何でしょうか？

A:ITER サイトでの建屋の建設が進捗しています。本年 7 月にトカマク本体建屋の地下二階のコンクリート打設が始まり、8月に完了しました。この後、順次地下から上の階(最上階は5階)まで、フロア毎に建設が進んでいく予定です。

併せて、IO 本部ビルの拡張工事が 9 月に終了し、利用が始まっています。



ITER サイトでのトカマク本体建屋地下 2 階のコンクリート打設の様子(提供:ITER 機構)

Q:日本での超伝導コイル製作の進捗は如何でしょうか？

A:日本は ITER トロイダル磁場コイルの 19 基うち、9 基を調達することになっています。これら実機コイル製作のための契約は計 9 件に及びますが、平成 24 年度より順次契約を締結し、

H25 年度に全ての契約の締結を完了しています。
現在、契約に基づいて実機コイルの 1 機目の製作が進んでいるところです。



日本での ITER-TF コイル巻線製作の様子(提供:三菱重工/三菱電機)



第 77 回 ITER 機構職員募集説明会(於福島市)展示ブース